

# 化学療法プロトコール

申請日： 令和 2年5月21日 申請医師： 箱崎 将規  
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん  
実施区分： 入外共通

管理番号	C031100	レジメン名： AFL+FOLFIRI療法
1コース期間	2週	総コース数

備考：  
・ザルトラップ投与初回の投与時反応に注意・イリノテカンによる早発性及び遅発性下痢に注意

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ザルトラップ	4 mg/kg		自動	点滴	day1
2	イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>		自動	点滴	day1
3	レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>		自動	点滴	day1
4	5-FU	400 mg/m <sup>2</sup>		自動	点滴	day1
5	5-FU	2400 mg/m <sup>2</sup>		自動	点滴	day1

備考：

## 実施内容

<p>day1 処方 〈内服〉 臨時 〈4mg〉 テカト錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日より服用 朝 昼 食後30分 2日</p> <p>注射 □外来 化学療法実施 〈1〉 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★ブライミング・ウォッシュアウト用 〈2〉 点滴 パロセトロン点滴静注パック 0.75mg/50mL「タイ枠」 1袋 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 テキサト注射液 3.3mg/1mL 1A ☆15分で点滴 〈3〉 点滴 ザルトラップ 4 mg/kg セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆1時間で点滴 ★点滴セットにインラインフィルター ★メインルートで 〈4〉 点滴 イリノテカン 150 mg/m<sup>2</sup> 生理食塩液 250mL 1袋 ☆90分で点滴 ★〈レボホリナート〉と同時に 〈5〉 点滴 レボホリナート 200 mg/m<sup>2</sup> 生理食塩液 250mL 1袋 ☆2時間で点滴 ★〈イリノテカン〉と同時に 〈6〉 点滴 フルオロウラシル 400 mg/m<sup>2</sup> セイヨク(生食) &lt;50mL&gt;◆ 1瓶 ★10分で点滴 〈7〉 抗悪性腫瘍剤持続注入 フルオロウラシル 2400 mg/m<sup>2</sup> セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆全量100mLに調整 ☆46時間・シュアーフューザー 〈8〉 静注 生食注【シジジ】 オツカ20mL◆ 1本</p>	<p>☆ポートフラッシュ用 予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法</p>
--	---